

技術基盤の強化や新事業展開のために—— 令和3年度に開催する 研究会のご案内

当技術センターでは中小企業の皆さんの技術基盤の強化や技術者の養成、新事業展開等に役立てていただくため、各種研究会を開催しています。今年度に新規会員を募集する5つの研究会をご案内します。

※新型コロナウイルスの感染状況により開催形態や内容を変更することがあります。

各研究会の詳細や新しい情報は逐次、当センターのホームページやメールマガジンでお知らせしていきます。

メールマガジン受信のご登録は右記からしていただけます。● https://www.kptc.jp/p_kankoubutsu/p_mandtnewsflash/

機械設計・計測技術研究会

機械設計者に必要とされる知識は設計から加工・計測、さらには電気関連技術までと非常に広範です。

当研究会では、機械設計・製図に必要な技術知識から、機械部品等の形状評価を行う実際の計測技術、電気基礎技術まで理解を深めます。設計技術力の向上をめざす技術者の皆さんの入会をお待ちしています。

★こんな方におすすめです！

- 設計者として製図から加工、計測まで通して学びたい方
- 関連する電気、電子技術の基礎について学びたい方

活動内容

定例会(年6回 開催時間は10時～17時)

①機械設計・製図の技術知識

寸法公差の基本と使い方、形状設計テクニック、幾何公差

②計測技術の概要・実習

代表的な精密計測機器の概論、実習・実演(CNC三次元測定、表面粗さ測定等)

③電気・電子入門

回路、マイコン、EMCなど

※使用する計測機器

曲面微細形状測定システム、画像測定機、CNC三次元座標測定機、精密真円度・円筒形状測定機



年会費

1人 10,000円 (別途テキスト代が必要)

定員

10名程度

申し込み・問い合わせ先 ※会員の募集開始は5月頃の予定

基盤技術課 設計計測係

TEL:075-315-8633 E-mail:keisoku@kptc.jp

※当研究会は京都技術科学センターとの共催事業です。

ものづくり分析評価技術研究会

ものづくりの現場では、紫外光や赤外光など波長領域の異なる様々な光が製品開発や品質管理などの分析に利用されていますが、どのような場合にどの波長領域の分析装置を使用するかが非常に重要となります。

本研究会は、講演と操作実習を交えた形式での開催を予定しており、現場で活きる分光分析に関する系統的かつ高度な知識とノウハウを兼ね備えた“ものづくり技術人材の育成”を支援するとともに、ものづくり企業の技術力の向上と製品開発の後押しを図ります。

★こんな方におすすめです！

- 日常の業務で分光測定機器を使用している方
- 分光分析技術を幅広く習得したい方
- 他社の技術者と情報交換や交流をしたい方

活動内容

年4回程度の定例会の開催を予定

年会費

1社 10,000円(予定)

定員

10名程度

申し込み・問い合わせ先 ※会員の募集開始は7月下旬頃

基盤技術課 材料評価係

TEL:075-315-8633 E-mail:zairyou@kptc.jp

※当研究会は京都技術科学センターとの共催事業です。

京都光技術研究会(KPS)

京都光技術研究会(Kyoto Photonics Society)は、光技術を切り口として、企業連携による課題解決、新たな製品開発テーマの立ち上げを目的とした活動を行っています。

各企業の強みとなる技術を持ち寄ってグループ化を図り、共同開発から事業化を目指す「企業連携開発システムの実現」に取り組んでおり、企業連携による新製品開発を支援していきます。光に関連した技術をお持ちの企業や光技術と連携を考えている企業のご参加をお待ちしています。

★こんな方におすすめです!

- 光技術に関連することを幅広く習得したい方
- 光関連企業と連携を考えている方
- 他の企業と交流したい方
- 他社の技術者と情報交換や交流をしたい方

活動内容

1) 定例会(年8回)

- ・外部講師による講演会、グループごとのミーティング
- ・光技術のトレンド、ニーズの汲み上げ

2) グループ別技術検討会及び見学会(随時)

3) 交流会

会員間の連携を促進するための情報交換を目的とした交流会を開催(随時)

4) 光ものづくりセミナー

5) 展示会への出展

これまでの実績/OPIE'18・19(横浜)
InterOpto 2018(幕張)、2020(東京)



運営体制(敬称略)

会 長 山下 幹雄(北海道大学名誉教授)
アドバイザー 春名 正光(大阪大学名誉教授)
栗辻 安浩(京都工芸繊維大学教授)
田中 智子(同志社大学)

年会費

1社 20,000円(1社から複数人での参加が可能。会期は4月から翌年3月まで。年度途中の入会も同額)

申し込み・問い合わせ先 ※入会は常時受付

事務局(応用技術課 電気通信係)

TEL:075-315-8634 E-mail:denki@kptc.jp

京都実装技術研究会

京都実装技術研究会は、接合・実装技術を中心に電子機器の生産性や信頼性向上をめざす勉強会として1987(昭和62)年に発足しました。発足直後はフロン廃止への対応を探る活動が大きなテーマとなり、その後も鉛フリー化に代表される有害物質規制(RoHS)への対応や、電子部品の微小化への対応など、その時々新たな課題を解決するため、勉強会などを開催してきました。今年度も、以下の活動を通じて様々な課題解決に向けて取り組んでいく計画としています。

★こんな方におすすめです!

- 実装技術に関して慢性的にお悩みの方
- 実装技術の情報を求めている方

活動内容

1) 定例会(年5回)

業界の最先端をつかさどる方々にご講演いただくセミナーを開催。実装業界に関わる最新技術動向や課題解決へつながる幅広い情報を学びます。

2) はんだ付け実技講習会(年1回)

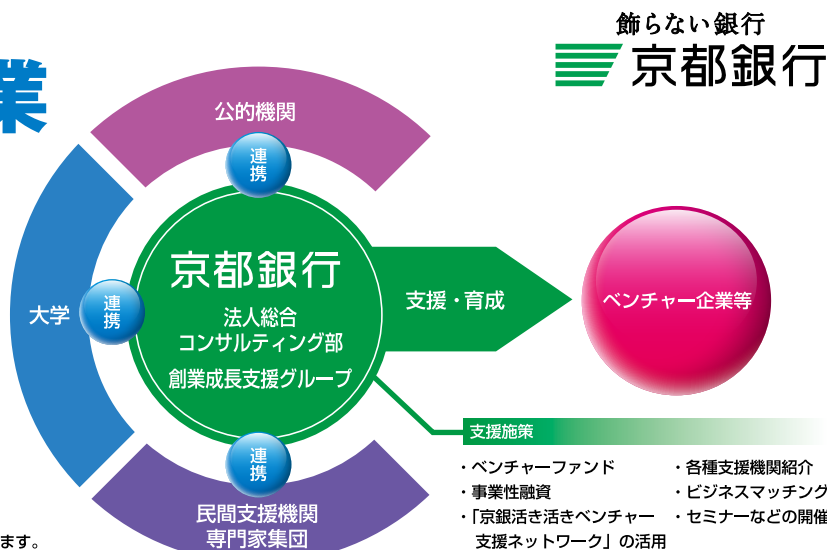
実装技術の基本となる手はんだ作業について、実技実習を開催。はんだ付けの原理から、こて先の選び方、難しいはんだ付けの対処方法などを学びます。

これらに加えて本年度は、リフロー技術を研究するグループ活動も実施予定です。

ベンチャー企業 支援業務の ご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資や
ご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援にとどまらず、
公的機関・専門機関・大学等のネットワークである
「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、
経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行
京都銀行

年会費

1社 20,000円(1社から複数人での参加が可能。会期は4月から翌年3月まで。年度途中の入会も同額)

申し込み・問い合わせ先 ※入会は常時受付

研究会事務局(応用技術課 電気通信係)

TEL:075-315-8634 E-mail:jisso@kptc.jp

デジタルマニファクチャリング研究会

※開催地は綾部市です

ものづくり現場は、設計から製造までのあらゆるプロセスにおいてデジタル化が進み、今後はデジタルデータの一元管理により、情報共有だけでなく商品の性能・機能検証や製造プロセスにおける課題の予防、製造現場からのフィードバック情報を設計に反映するためのシミュレーション等、「フロントローディング」の思想が主流となることが予想されます。

当研究会では、中小企業のものづくり現場におけるフロントローディング化を後押しします。

★こんな方におすすめです!

- 自社の課題にシミュレーションを使用したい方
- デジタルデータの活用を習得したい方
- 他の技術者と交流したい方
- 他の企業と交流したい方
- 他社の技術者と情報交換や交流をしたい方

会場

北部産業創造センター(綾部市青野町西馬場下33-1)

活動内容

1)高速開発支援CAE活用セミナー

CAEの基礎のセミナーから最新技術トピックスを紹介

2)ワークショップ

CAEに関するワークショップを実施

3)CAE基礎トレーニング 毎週水曜日 9:00~17:00

- ・毎週水曜日は演習課題の自習用に会員様にCAEを開放。
- ・決められたモデルを使ってCAEのオペレーションを習得できるよう進めます。

4)中丹商品開発部(スピノフ会) 毎月第2金曜日

- ・新商品の開発とCAEやデジタルツールの活用、異業種間の連携を促進するための検討会を毎月開催します。
- ・個々の企業強みを活かし、繋げていくためのきっかけづくりを行います。



開発事例「巣箱リフター」

ニホンミツバチの蜂蜜を採取する際に巣箱を持ち上げる装置

〈特徴〉

- ・自重ストッパーの採用
- ・野外作業にマッチした巣箱高さ精密位置合わせ機構
- ・簡単組み立て構造と郵送に最適なコンパクト梱包を実現

年会費

無料

申し込み・問い合わせ先 ※入会は常時受付

中丹技術支援室

TEL:0773-43-4340 E-mail:chutan@kptc.jp

●お問い合わせ先/ 京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画連携係 TEL:075-315-8635 E-mail:kikaku@kptc.jp

創業支援融資
お取扱中

まもなく創業される方・創業まもない方へ

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で
自己実現を図る人」を応援します!!

第二創業まで
ご相談ください

テーマ
創業支援について

■商品概要

お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越で、その後の事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援します。

●お使いみち 運転資金・設備資金

●ご融資金額 原則として所要資金の80%以内

●ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで(最短約16ヵ月、最長約28ヵ月)

証書貸付は、原則として10年以内

●ご返済方式 当座貸越は、元金均等返済方式

証書貸付は、元金均等返済方式

●ご融資利率 当座貸越 年1.20%(固定金利)

証書貸付 年2.00%(変動金利)

*証書貸付は直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は下記の通りといたします。

(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。

返済期間 7年以内 年1.20%(変動金利)

返済期間 7年超 年1.50%(変動金利)

*証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。

表示の利率は、2021年1月31日現在の当金庫短期プライムレート(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。

●保 証 人 法人:原則代表者1名 個人事業主:原則不要

●担 保 原則不要。

ただし土地建物を購入する場合は担保設定が必要です。

2021年2月26日現在

※審査の結果、融資をお断りすることがあります。

※くわしくはお近くの店舗までお問い合わせください。

■ご利用いただける方

当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方

■お申込時に必要な書類等

当金庫所定の事業計画書および申込書類

 京都信用金庫

17

Management & Technology for Creative Kyoto 2021.春号